

三年生 国語 学習プリント

はじめ



三年 組 名前

読書生活を豊かに

『高瀬舟』

森 鷗外

教科書 P 80

『未来の私にお薦めの本』

教科書 P 94

『本の世界を広げよう』

教科書 P 96

『ためになるってどんなこと?』

森 絵都

教科書 P 99

移り変わる時代の中で、人々の心が変わらず流れ続けるものを、読書を通じて感じ取ってみよう

高瀬舟

森 鷗外

◎森鷗外は、近代文学を代表する作家である。「高瀬舟」の朗読を聞いたり、声に出して読んでいながら、表現を味わおう。
◎喜助と庄兵衛は、「生きる」ということについて、それぞれのようになっているだろうか。話し合ってみよう。

本文の内容を理解するために、本文を最初から最後まで読んで後に、次の各問いに答えましょう。

(1) P 80 には、「遠島を申し渡される」とありますが、「遠島」を表す表現を本文の中から「こと」に続くように四文字で書き抜きましょう。

Four empty rectangular boxes for writing the answer.

こと

(2) 喜八、庄兵衛の人物像を、本文の中から読み取り、書き出しましょう。

喜八

- ・三十歳ばかり
- ・住所不定の男

庄兵衛

- ・初老に手の届く年
- ・京都町奉行の同心

(3) P 87 ー 行目で庄兵衛はなぜ罪人である喜助を「喜助さん」と読んだのでしょうか。考えてみましょう。

※「遠島」へ行くこと